

みさわ水道だより

第5号



上記の写真は、つい先日発生した漏水工事です。

この日はとても寒く、深夜にまで及ぶ復旧工事となり近隣住民の皆様には、大変ご迷惑をおかけしました。

漏水は、いつどこで発生するかわかりません。市民の皆様からのご一報で発見する場合があります。

天気が良いのに道路が数日にわたり濡れている等がありましたら、ご連絡ください。

また、漏水の状況によっては、水道が一時的に使用できなくなる可能性もありますので、ご了承ください。



発行：三沢市 上下水道部 水道課
〒033-0037 青森県三沢市松園町二丁目1-52
TEL 0176-51-2373 FAX 0176-53-8530



青森県総合防災訓練参加



8月27日(火)に、三沢市国際交流スポーツセンター及び三沢漁港等を中心に実施された、青森県総合防災訓練に参加しました。訓練には県内各地の消防や自衛隊等の92機関・団体の約3,500人が参加し、私たち水道課職員2名も応急給水訓練を行いました。

当日は、災害用飲料水兼用貯水槽から給水ホースを伸ばし、応急給水栓にて災害ボランティアの方々に飲料水を提供しました。また、参観者や訓練従事者から、「三沢の水はとても美味しい！！」とうれしい言葉をいただき、充実した防災訓練でした。





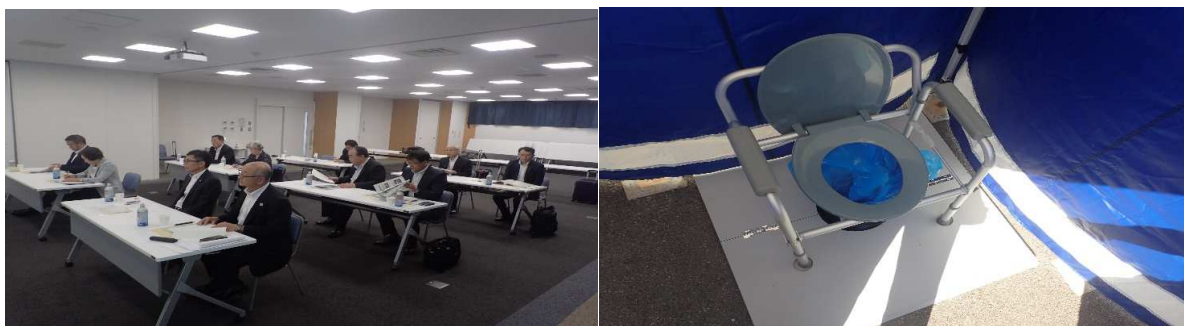
水道委員会 活動報告



この度、三沢市水道委員会委員8名は、9月25日(水)から9月27日(金)の三日間、大阪府八尾市(庁舎周辺の防災機能及び設備)及び静岡県三島市(水道料金の改定状況)へ行政視察に行っていました。

大阪府八尾市では、災害時に情報収集と指揮命令を行う拠点として、応急給水や復旧活動へより迅速に対応し、上水道の供給を絶やさないという使命を果たすため、耐震性緊急貯水槽や災害用マンホールトイレ等の設備がありました。

巨大地震が危惧されている中、人と環境に配慮した防災拠点だと共感した行政視察でした。



静岡県三島市では、35年ぶりに料金改定を行った経緯や改定後の現在の状況等について説明があり、市内公共施設での啓発用ティッシュの配布及び改定PRステッカーを公用車に貼り付けた広報活動等を行った結果、大きな問題もなく料金改定を実施することが出来たとの説明を受けました。市民への丁寧な周知活動を学ぶ良い機会でした。

人口減少や水需要の低迷による水道料金収入の低下等、様々な問題がありますが、今後も市民の方々に安心・安全な水道水を提供することに努めて参りますので、よろしくお願い致します。



平成30年度 三沢市水道事業会計の決算状況のお知らせ

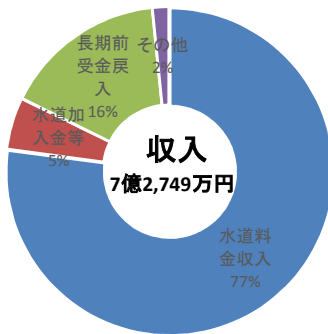
水道事業は、地方公営企業法により独立採算制で運営することとされています。水道事業会計では、事業運営に必要な経費は税金ではなく、市民の皆様にお支払いいただいた水道料金を主な財源として、事業運営を行っております。

収益的収支

収益的収支は、水道料金などの収入と、水道水を供給するためにかかる費用や減価償却費などの支出からなります。収支差額7,909万円が当年度純利益となりました。

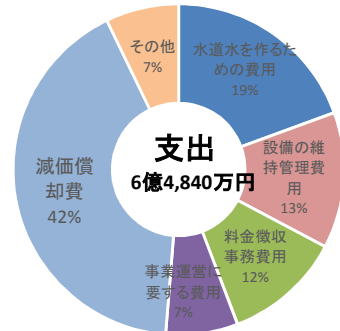
収入

内 訳	金額
水道料金収入	5億6,085万円
水道加入金等	3,754万円
長期前受金戻入	1億1,724万円
その他	1,186万円
合計	7億2,749万円

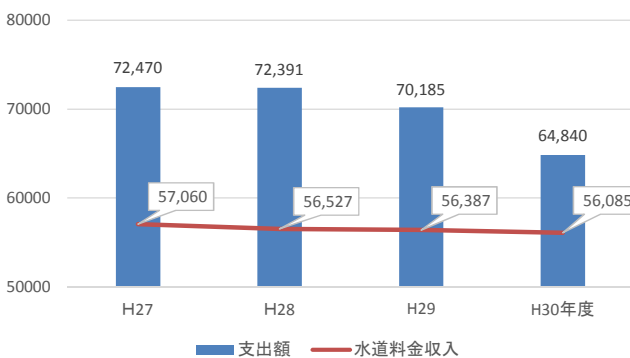


支出

内 訳	金額
水道水を作るための費用	1億2,602万円
設備の維持管理費用	8,612万円
料金徴収事務費用	7,456万円
事業運営に要する費用	4,576万円
減価償却費	2億6,965万円
その他	4,629万円
合計	6億4,840万円



水道料金収入と支出額の推移 (単位:万円)



水道料金収入は、人口の減少により前年度と比べて0.5%の減収となり、事業運営の基盤となる水道料金収入の減少が続いています。これに対し、支出額は前年度と比べて7.6%減少しております。



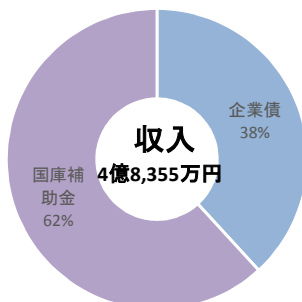
資本的収支

資本的収支は、資金の借入や国からの補助金などの収入と、水道施設を建設・改良するための費用や借入金の元金償還金などの支出からなります。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額2億3,476万円は、損益勘定留保資金などで補っています。

収入

内 訳	金額
企業債	1億8,470万円
国庫補助金	2億9,885万円
合計	4億8,355万円



支出

内 訳	金額
施設整備に要する費用	6億3,548万円
借入金の元金償還金	8,283万円
合計	7億1,831万円

